

大泉町庁舎議場システム等構築業務委託プロポーザル評価基準

評価項目		評価の視点	配点
企業の状況		・ 規模、担当部署の所在地、類似業務の実績等	5
実施体制		・ 業務を円滑に遂行できる体制が構築されているか。 ・ 専門的かつ十分な能力を有する従事者が配置されているか。 ・ 担当の役割分担が明確になっているか。	5
スケジュール		・ スケジュールは具体的かつ適切か。	10
制御システム、 機器関係	要求仕様への 対応	・ 要求仕様確認書の対応状況に基づいて評価 ・ 標準対応は2点、代替対応は1点、対応不可及 無記載は0点とし、合計点／満点×配点で計算 (小数点以下第1位切り捨て)	30
	操作性	・ 操作画面はシンプルで、直感的に操作しやすいデザ インとなっているか。 ・ 専門知識のない職員でも扱いやすく、誤操作が生じ にくい分かりやすい操作性を有しているか。	15
	安定性、 障害対応	・ 障害を未然に防げる対策が講じられているか。 ・ ソフトウェア等は長期運用に耐え得るものとなっ ているか。 ・ 障害によりシステム稼働が不可能となった場合の代 替措置や応急対策が講じられているか。	15
運用関係	操作研修、 マニュアル等	・ 職員への操作研修については、適切なタイミングと 回数が計画されているか。 ・ 操作マニュアルの作成や納品の方法は適切か。	10
	保守点検等	・ 日常の点検は職員が容易に実施できるものとなっ ているか。 ・ 無償保証期間を含め、機器等が故障した際の対応方 針が明確に示され、かつ妥当な内容となっている か。	10
その他		・ 独自のセールスポイントや町にとって有益な追加提 案はあるか。	10
プレゼンテーション		・ プレゼンテーションに対する評価	10
見積金額		・ 最低金額／提案金額×配点 (小数点以下第1位切り捨て)	30
合 計			150

※要求仕様書への対応及び見積金額を除く項目については、「A：特に優れている」、
「B：優れている」、「C：標準的である」、「D：要求水準を下回る」の4段階で評価
し、A（配点×100%）、B（同80%）、C（同50%）、D（同10%）を評価点とする。
※総合点数が同点となった場合は、見積金額の低い提案者を上位とする。